

行動規範

私たちの行動におけるバリュー



目次



私たちについて(Who We Are) 3

ジェンマブ行動規範の紹介
会社概要
行動規範の適用

Purpose、Vision、Strategy 4

私たちの Purpose
ジェンマブの 2030 Vision
私たちの Strategy
バリューとカルチャーの支柱

ジェンマブの 20 の倫理基準 5

私たちの行動における倫理基準 6

仮想シナリオー医療従事者への業務委託

バリューに基づくリーダーシップ 7

私たちの役割と責任
従業員と管理職

相談窓口 8

声を上げて、懸念事項を報告する
CARES 判断テスト

私たちについて (Who We Are)

ジェンマブ行動規範の紹介

コアバリュー (Core Values) は私たちの成功の要となるものです。「革新的で差別化された抗体医薬品を通して患者さんの生活を改善する」という私たちの Purpose (存在意義) を、どのように達成していくか、その方法がコアバリューに反映されています。私たちが正しい判断をし、適切な人材を雇用し、1つのチームとして団結する上で、バリューは、ビジネスのあらゆる局面で私たちがとるべき行動について共通認識を共有しているという自信を与えてくれるものです。

この行動規範は、私たちのバリューを理解するための手がかりとなり、いつでもどこにおいても私たちがビジネスを行う上で取るべき行動を示すものです。ジェンマブにとって最適な判断ができるよう日頃から参照するガイドブックだと考えてください。

私たちは 2030 Vision の達成に向けて全力を尽くしており、これまで以上に変化していくことでしょう。しかし、私たちが互いに協力し、世界各地でビジネスを行う上で、私たちのバリューが指針となることはこれからも変わりません。

この最新のジェンマブ行動規範を読み、20 の倫理基準の一つ一つ、そしてそれぞれの基準が示すバリューを、あなた自身とあなたのチームの日常業務にどのように当てはめることができるか、よく考えてみてください。

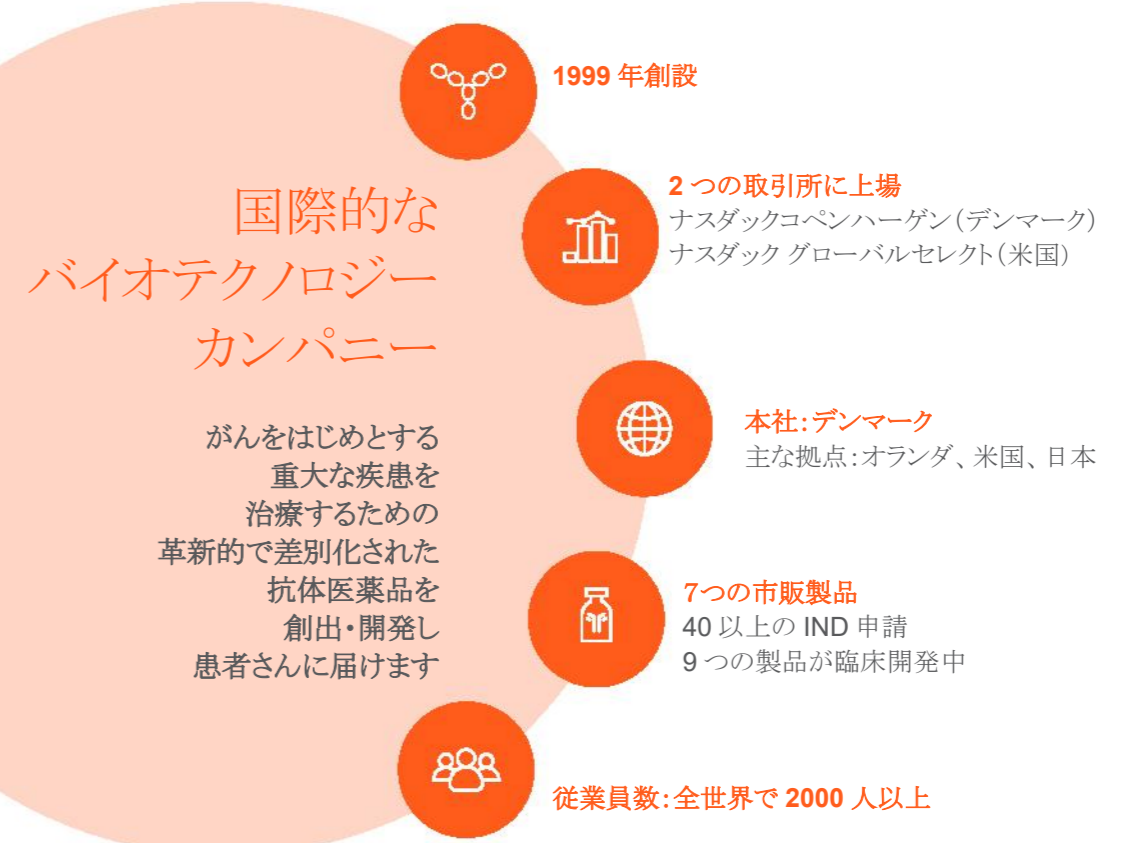
そして何より、イノベーションが「私たちは何をすべきか」を定義し、コアバリューが「私たちはどのように行動すべきか」を定義することを忘れないでください。

ヤン・ファン・デ・ヴィンケル
ジェンマブ A/S 社長兼最高経営責任者 (CEO)



イノベーションが「私たちは何をすべきか」を定義し、
コアバリューが「私たちはどのように行動すべきか」を定義する

会社概要 (2023 年 5 月時点)



行動規範の適用

この行動規範は、従業員、管理職、役員など職位を問わず、当社に所属するすべての人に適用されます。また、提携パートナーや、代理店、コンサルタント、派遣社員、サプライヤーなどの第三者がジェンマブの代理としてビジネスを行う場合は、私たちのバリューと行動規範に沿って行動をとることが求められます。



ジェンマブの Purpose、Vision、Strategy を実現するために



私たちの Purpose

飽くなき挑戦を通じて、私たちの革新的で差別化された抗体治療法で患者さんの生活を改善する。

ジェンマブの 2030 Vision

2030年までに、人々を感動させる抗体医薬品でがんやその他の深刻な病に苦しむ患者さんの生活を根本的に変える。

私たちの Strategy

- 科学を医療に変える
- 収益性と高い成果をもたらすバイオ技術を構築する
- 自社のノウハウや強みに注力する

私たちのバリューとカルチャーの支柱



ジェンマブの 20 の倫理基準

ジェンマブでは、ビジネスのあらゆる場面で、高潔性を持ち、倫理的かつ誠実で、透明性のある方法でビジネスを行うことに尽力します。20 の基準とこれに付随する当社のポリシーは、この取組みにおいてより具体的な指針となるものです。

1. 倫理的行動

ジェンマブの従業員、管理職、役員の一一人が、適用される法律や規則を遵守します。派遣社員、パートナー、第三者についても同じことが求められます。

2. 不正行為の報告と対応

私たちは、不正行為の疑いを内密に報告することができるように、グローバルコンプライアンスのスピークアップホットラインなどの制度を整備しています。私たちは、いかなる場合も懸念事項を報告した人に対する報復を許さないという姿勢でこのような問題に取り組みます。

3. 製品の品質

ジェンマブは、業界の厳格な業界規制基準を満たす質の高い安全な製品を開発、製造、供給することに努めます。

4. 患者さんの安全

私たちは、当社の製品の安全性に対して、患者さん、医療従事者、お客様の信頼を得られるように努めます。適用される規制基準に従って、製品のライフサイクルのすべての段階で、厳格な安全性モニタリング、評価、報告のプロセスを実行します。

5. 研究と臨床試験

ジェンマブの研究と臨床試験は常に、革新的で差別化された抗体治療法を通して患者さんの生活を向上させるという私たちの Purpose に基づいて行われます。私たちは、研究、開発、関連データの収集を行う上で科学的な公正性を確保し、適切な時期に結果を開示するよう努めます。

6. 賄賂および汚職の防止

私たちは、ビジネスに関わる判断や行動に不適切な影響を及ぼすような何らかの価値あるものに関する約束、申し出、支払い、要求または受領を禁止します。

7. ジェンマブの医薬品の商業化

私たちは、医師と患者さんの誠実な関係を尊重した上で、商業化のあらゆる側面で優れた制度を構築することで、患者さんの生活とケアを向上させるよう努めます。これには、すべてのステークホルダーと倫理的かつ法にかなった関係性を維持し、ジェンマブの医薬品について、正確かつバランスの取れた情報を適切な時期に提供することを含みます。

8. 透明性とジェンマブに関する情報開示

私たちは、私たちがどのようにビジネスを運営し実施しているかについて情報を開示し、適切な透明性を確保します。これには、ジェンマブに関する有価証券などの情報を、適切なタイミングで正確に開示することが含まれます。

9. データ保護とデータの倫理的使用

ジェンマブは、患者さん、パートナー、株主、従業員から預かった個人データを適切に保護します。あらゆるデータを、倫理的かつ合法、適切な方法で収集、利用、管理、処理するという基本的原則に従います。

10. インサイダー取引の防止

私たちは、ジェンマブへの信頼が損なわれるのを防ぐため、また投資やこれに関連する決定をするにあたり投資家などを選ぶといった不正または不法な利益を防ぐために、インサイダー取引や、ジェンマブのビジネスに関わるインサイダー情報の不法または不適切な提供を禁止します。

11. 人財と環境

ジェンマブは、バリューに基づいて行動するカルチャーを育むこと、互いに尊重し、敬意を払い、互いを受け入れる安全かつ健全な環境を作ることに積極的に取り組みます。そのような環境とは、優れた成果を挙げることを目指して業務に専念する、能力の高い、多様性に富んだ従業員を採用し、育成し、維持することができるものです。私たちは、従業員に平等に機会が与えられ、公平に扱われるよう努めます。ハラスメントや報復行為は一切認められず、このような行為は私たちが企業として大切にしているすべてに反する行為です。

12. 財務の健全性と資産の管理

ジェンマブの従業員は、一人一人が、あらゆる点でジェンマブの資産の財務管理人として行動しなければなりません。これは、高潔性と透明性を持って行動し、すべての経済的取引がジェンマブの財務記録に適切に反映されるようにすることです。

13. 公正な競争と反トラスト

私たちは、適用される法律と規則に従った、オープンで公正な競争が行われることに全面的に賛同しています。私たちの医薬品、サービス、および誠実で公正な取引を行っているとの評価に基づき、市場で大胆かつ公正に競争します。

14. 利益相反

企業の責任を果たすにあたり、当社に所属する者には、個人の利益よりもジェンマブの利益を優先し、ビジネスに関わる中立的な判断に悪影響を及ぼす可能性がある、または実際に悪影響を及ぼす状況や、ジェンマブの利益と相反するような状況がある場合は、いかなるものでも適切に開示することが求められます。

15. 知的財産

私たちは、企業活動を行う上で、ジェンマブの知的財産を守るとともに、他者の知的財産も適切に尊重します。

16. 社会的責任と持続可能性

社会的責任を果たし、持続可能な方法で業務を行うよう努めることは、ジェンマブにとって基本的なことです。私たちは、時間とともに変化する中で、企業の社会的責任(CSR)戦略を推し進め、当社に適した独自の環境・社会・ガバナンス(ESG)基準に合致するような組織を作るために努力し続けます。

17. グローバルソーシング、調達、サプライチェーン

私たちは、最良の品質と価値を提供し、倫理的かつ責任ある方法とともにビジネスを実行できるパートナー、サプライヤー、ベンダー、その他の第三者と関係性を築きます。

18. 国際貿易コンプライアンス

私たちは、私たちの製品とサービスが、適用される貿易規制やその他の規制をすべて遵守して他国へ輸出する責任を深く自覚しています。

19. ソーシャルメディアへの関わりと広報活動

ソーシャルメディアにおけるジェンマブに関係する投稿への従業員の関わり方について、ソーシャルメディアの法規制を遵守した適切な使用に関する「ソーシャルメディアポリシー」を定めています。また、権限を与えられた担当者のみが、会社を代表して、メディア、アナリスト、政府などにジェンマブの事業および関連事項に関する見解を提供することができます。

20. インフォメーションテクノロジーとセキュリティ

ジェンマブは、サイバー攻撃などセキュリティへの脅威から情報資産を保護するよう努めています。ジェンマブのデータ、情報、システム、関連資産を最大限保護するため、ジェンマブに所属する者には、問題の疑いを直ちに報告し、これらの使用や取扱いには最大限注意することを求めています。





私たちの行動における倫理基準

仮想シナリオー医療従事者への業務委託

パイプライン候補に関して実施している研究の裏付けを得るため、医療専門家（医療従事者を含む）の助言を得ようとしています。アドバイザリーボードへの出席協力を打診する候補として、様々な国（日本、デンマーク、米国など）の専門家を特定しました。

この活動に関与する前にまず検討すべきことは何ですか？

(ヒント:以下の枠内に示した倫理基準を参照してください)

- この活動は、がんやその他の深刻な病に苦しむ患者さんの生活を根本的に変えるという私たちの **Purpose** になつたものか。
- この活動には明確かつ正当なニーズがあるか。アドバイザーの人数と経歴はその目的に適しているか。
- 医療従事者に支払う予定の報酬は、承認済みの **Fair Market Value** (公正市場価格、**FMV**) の範囲内で、ポリシーに沿った支出であり、法律や規則、行動規範を遵守しているか。
- 必要な情報開示や透明性に関する報告は、法律や規則、行動規範に基づいてどのように追跡し、作成するか。

以下のジェンマブの倫理基準を考慮すること

- 1 倫理的行動
- 5 研究と臨床試験
- 6 賄賂および汚職の防止
- 7 ジェンマブの医薬品の商業化
- 8 透明性とジェンマブに関する情報開示
- 9 データ保護とデータの倫理的使用
- 12 財務の健全性と資産の管理
- 14 利益相反
- 19 ソーシャルメディアへの関わりと広報活動

ジェンマブの
倫理基準に関する
知識のテスト



バリューに基づく リーダーシップ

私たちの役割と責任



私たちはワンチームで働きます。信頼に基づく環境、すなわち、ジェンマブのバリューが尊重され、安心して声を上げて助けを求めることができる職場環境を作り上げる責任が、私たち一人一人にあります。患者さんの生活を向上させ、私たちの評判を損なうことなく、ジェンマブを素晴らしい職場にするために、一人一人に大切な役割があります。

私たちジェンマブの 行動規範— 私たちジェンマブの 責任

全従業員

私たちは、私たちのバリューを真に実践し、ジェンマブ行動規範を日々の職務にどのように適用するかを理解するために互いに協力します。



行動規範の 確認

行動規範を読んで理解する。私たちのバリューが行動基準の背景にあることを確認する。



行動規範の 適用

私たちのバリューに沿った判断ができるように、行動規範を参照し、活用する。



声を上げる

疑問や懸念事項、問題を報告する。自信がない場合は助言を求める。アイデアとフィードバックを共有し、向上するための方法を提案する。

管理職

管理職にはリーダーとして、他の従業員の模範となり、誠実に行動できるように導く特別な義務があります。



ロールモデル になる

模範を示し、自身の言葉と行動を通して、日々、私たちのバリューを示す。



傾聴し、 助言する

疑問や懸念事項に対して、時間を割き、耳を傾ける。問題について話し合い、倫理的な判断ができるように従業員を助ける。



問題に敏感に なる

全員が自分の責任を理解していることを徹底する。行動規範やジェンマブのポリシー、法律に対する違反が疑われた場合、直ちに声を上げて対処する。



助言を求める

適切な行動が取れているか自信がない場合は助言を求める。



相談窓口

声を上げて、懸念事項を報告する

「高潔性を持って正しい行動をする」という私たちのバリューは、ジェンマブのポリシーや基準、法律への違反が疑われる行為について声を上げなければならない場合があることを意味しています。このような行動が疑われたり、このような行動を目にしたりした場合、あなたには懸念事項を報告する責任があります。

通常、あなたの上司があなたにとって一番の相談相手となります。しかし、上司に相談することができない場合や不安な場合、ジェンマブには多くの相談窓口が存在します。

グローバルコンプライアンス

行動規範に関する問題の相談や、ジェンマブの基準、法律や規則への違反の報告はグローバルコンプライアンスに連絡してください。希望する場合、グローバコンプライアンスへの相談は内密に行えます。この場合、グローバルコンプライアンスでは、現地法で認められる範囲内で、あなたの身元が判明しないようにしながら懸念事項について調査します。

Eメール:
Compliance@Genmab.com

スピークアップ窓口

GenmabSpeakUp.ethicspoint.com

デンマーク: 80-83-01-69

日本: 0800-123-0136

オランダ: 0800-020-1556

米国: 1-844-942-3289

Eメール:

Compliance@Genmab.com

懸念事項の報告

スピークアップは、独立した第三者である NAVEX 社により運営されており、世界中どこからでも 24 時間 365 日利用することができます。現地法で認められている場合は、匿名で懸念事項を報告することができます。

その他の部門

懸念事項の内容に応じて、コンプライアンス&リスク、人事、法務、財務または IT&D などの部門に連絡することも可能です。

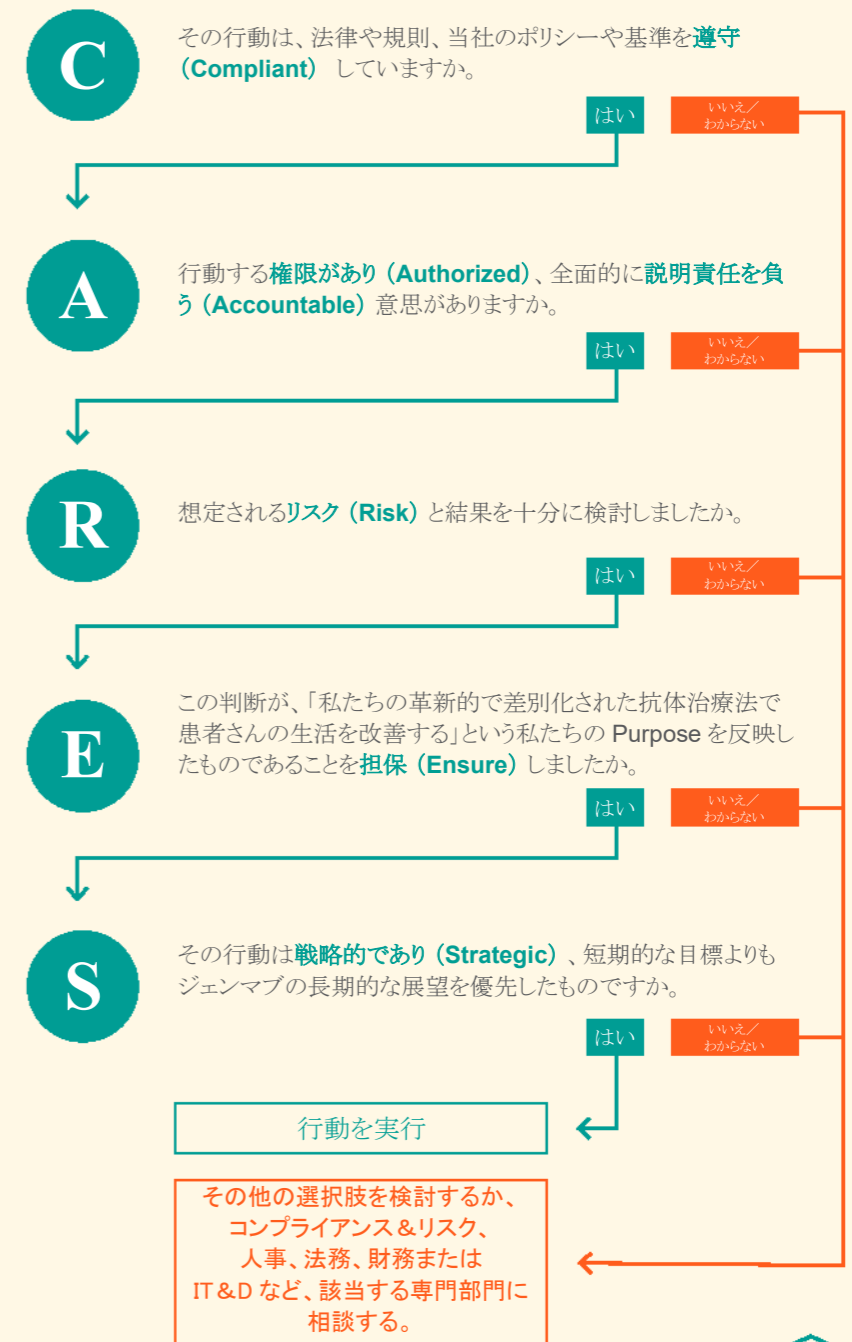
報復禁止

勇気を持って声を上げる人がいることで、重大な問題に発展する前に、会社が対応を取ることができます。

私たちは、懸念事項を報告した人や、調査に参加した人に対する一切の報復を許しません。報復には、声を上げようとするのを阻止する行為や扱いも含まれます。私たち全員が、報復のない職場環境をジェンマブで作りに上げていく役割を担っています。

CARES 判断テスト

私たちはジェンマブで、高潔性を持った行動、すなわち常に正しい行動を取ります。そしてどのように判断すべきかに関心を向けて (CARE) します。CARES 判断テストは、倫理的な判断を下すための枠組みとなるテストです。難しい判断を迫られ、最適な行動に自信が持てないとき、次の質問に答えることで、具体的な指針が得られます。右記の各質問の内容を理解したうえで、すべての質問への回答が「はい」であれば行動を実行することができます。



行動規範
私たちの行動におけるバリュー

V2.0 2023

